

平成16年12月 検定試験

[No.11] アクチュエータの異常検知に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 図1の ON・OFF ソレノイド・バルブ等で用いるスイッチ駆動アクチュエータ(マイナス駆動回路)のマイコンは、駆動回路に出力した駆動情報と、コイルと駆動回路間に発生する電圧との論理を比較し、一致しなかった場合のみ異常検知を行う。
- (2) 図2の警告灯等で用いるスイッチ駆動アクチュエータ(マイナス駆動回路)のマイコンは、駆動回路を駆動する信号及び抵抗(R)と駆動回路間の電圧を監視し、異常検知を行う。
- (3) 図3のソレノイド・バルブ及びモータ等で用いるスイッチ駆動アクチュエータ(マイナス駆動回路)のマイコンは、リレー・コイルとソレノイド・コイル両方の異常検知を行う。
- (4) 図4のインジェクタ等で用いるスイッチ駆動アクチュエータ(マイナス駆動回路)のマイコンは、 O_2 センサの信号をもとに、インジェクタ・コイルの異常検知を行う。

